

静岡市環境大学2018 講座報告 11日目

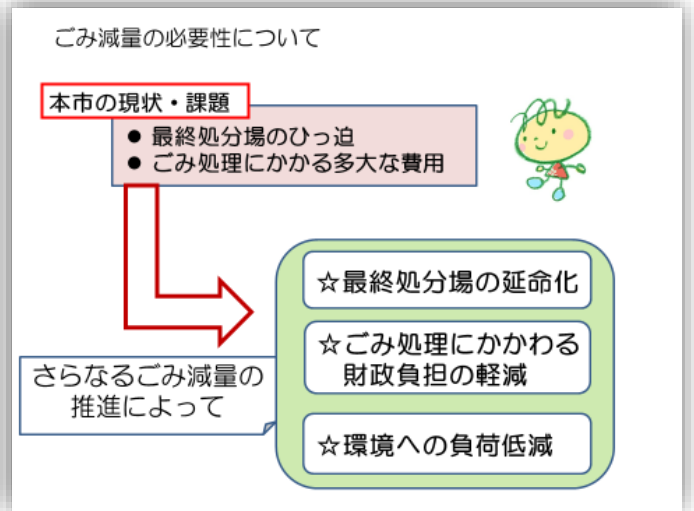
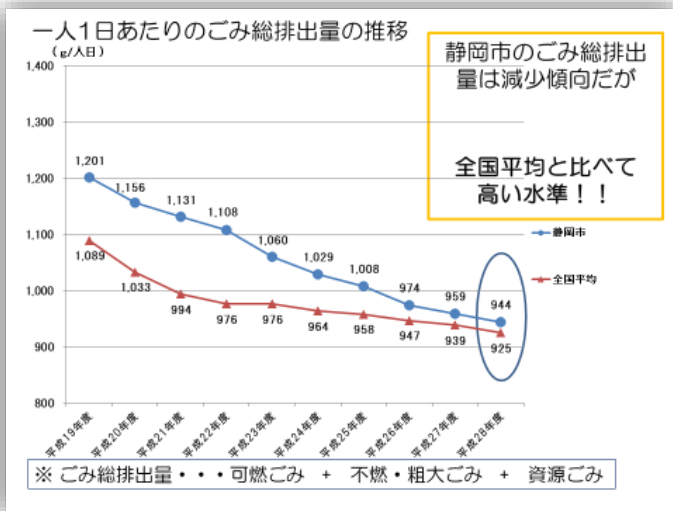
演題：静岡市の廃棄物行政

静岡市役所ごみ減量推進課 課長 石亀弘光

場所：しずもーる沼上3階研修室

日時：平成30年10月27日（土）9時15分から10時30分まで

講義のポイント



要点1：静岡市のごみ排出状況

- 静岡市の一人1日あたりのごみ総排出量は減少傾向だが、全国平均を上回る
- 家庭系可燃ごみのうち、約4割が生ごみ、約2割が紙類

要点2：ごみ減量の必要性

- 最終処分場の延命化、ごみ処理に関わる財政負担の軽減、環境への負荷軽減

要点3：静岡市におけるごみ減量の取組み

- 4Rの推進（4R…Refuse（断る）、Reduce（減らす）、Reuse（再使用する）、Recycle（再利用する））
- 食品ロスの削減に向けた周知啓発（30・10運動の推進など）

要点4：生活排水処理の形態と将来予測

受講生の感想など

- ★静岡市と旧清水市、由比町等の合併した時、合併してよかったという実感がなくて旧清水市民にいわれたが、よかった部分を感じられた。
- ★し尿処理、水道用、生活排水等について、もう少し業務処理を含めて講義して欲しかった。